

2019年度 保育士資格取得特例講習 (2019.03.20 一部改訂)

「保育士資格取得特例講座」科目一覧

特例教科目	保育士養成施設において修得することを必要とする単位数	特例教科目に対応する告示に定める教科目	講師	開講日	受講料	受講者数
子ども家庭支援論	2	子ども家庭支援論	教育福祉学部 教授・近藤文里	2019年6月 22日(土)・23日(日)・ 29日(土)・30日(日) 予備日7月7日(日)・14日(日)	¥24,000	40名
		子育て支援	教育福祉学部 講師・榎本祐子			
乳児保育	2	乳児保育Ⅰ	教育福祉学部 非常勤講師・井口法子	2019年11月/12月 23日(土)・24日(日)・ 30日(土)/1日(日) 予備日12月8日(日)・15日(日)	¥24,000	40名
		乳児保育Ⅱ	教育福祉学部 非常勤講師・西久保明美			

「保育士資格取得特例講座」開設科目の概要

子ども家庭支援論	<p>社会が家庭に求める機能と家庭の養育力等とのギャップや家庭の現状と社会制度とのギャップを知り、求められる支援とその方法論に関心を焦点化してゆく。受講生ひとりひとりが授業に参加できるよう、グループワークも盛り込んでゆく予定である。また、様々な事例の根底にある、これだけは知っておきたいという相談支援の理論や概念を中核にして、実際の事例提示など実践を考えながら進める。そして、保育、教育の専門性や相談の専門性の礎を築くことを目的とする。</p>
乳児保育	<p>豊かな人間形成の基礎が築かれる時期として、0・1・2歳児（出生から3歳半頃まで）の子どもの発達のだん筋について理解を深めるとともに、年齢ごとの基本的な生活と遊びの内容や方法、保育士が配慮すべきことからの技術を具体的事例を通して理解する。併せて乳児保育の変遷や概念を把握し、乳児保育の今日的意義について考える。</p> <p>四日間にわたり上記を踏まえた学習を進め、更なる保育の質の向上を目指していく。</p>

※都合により、日程等が変更になる場合があります。ご承知おきください。

びわこ学院大学

